

**「もったいない」から「ありがとう」へあなたができる食糧支援!**

# FOOD DRIVE

**FOOD DRIVE (フードドライブ)とは、いただきものや買いすぎてしまったもの、何らかの理由で流通に乗らない食料品を、フードバンクなどを通じて地域の生活困窮者や子供食堂、児童・障がい者施設などに寄付する活動です**

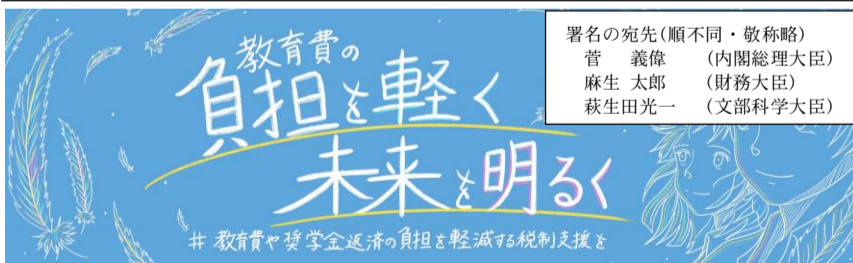
- 穀類(お米、麺類、小麦粉など)
- 調味料(みそ、醤油、マヨネーズなど)
- 保存食品(缶詰・瓶詰など)
- お菓子類
- インスタント食品、レトルト食品、乾物
- のり、お茶漬け、ふりかけ
- お茶、珈琲、紅茶、その他飲料
- 贈答品(お歳暮、お中元、引き出物など)
- 粉ミルク、離乳食

※賞味期限が1カ月以上ある品で未開封のものに限らせていただきます。  
 ※アルコール類、自家製品(漬物等)は受け付けていません。  
 ※日持ちする根菜類については、お問合せ下さい。

**10月22日までに地本・支部事務所までお持ちください。**

## #教育費や奨学金返済の負担を軽減する税制支援を ←オンライン署名の取り組み!!

奨学金返済者や保護者の教育費の負担を軽減する税制支援(減税)の実現をめざし、オンライン署名をよびかけています。



署名の宛先(順不同・敬称略)  
 菅 義偉 (内閣総理大臣)  
 麻生 太郎 (財務大臣)  
 萩生田光一 (文部科学大臣)

### 「奨学金返済と教育費の負担軽減を求めるプロジェクト」

呼びかけ人(順不同・敬称略)

大内 裕和 (奨学金問題対策全国会議共同代表、中京大学教授)

岩重 佳治 (奨学金問題対策全国会議事務局長、弁護士)

神津里季生 (労働者福祉中央協議会会長、日本労働組合総連合会会長)

## 要請内容

- ① 奨学金返済負担軽減のための税制支援の実現を！  
大学等修学支援法(2019年成立)に対する国会の附帯決議では、貸与型奨学金について「返還負担軽減のための税制など返還困難者の救済制度の在り方の検討に努めること」が全会一致で決議されました。国会の意思でもあることから、その速やかな実現を求めます。
- ② 保護者の教育費負担軽減のための減税を！  
コロナ禍の長期化により、教育費負担の増大が予想され、教育費負担軽減のための政策減税は緊急経済対策として政策効果が高いと考えます。大学などに通う扶養者がいる場合、所得や年齢に制限を設けずに適用することを求めます。



オンライン署名は ↑  
こちらからお願いします